

— News Release —

各 位

2016年3月14日
日本アジアグループ株式会社

茨城県稲敷郡阿見町において 「阿見ソーラーウェイ(0.8MW)」太陽光発電所完成

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)傘下のJAG国際エナジー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金丸 直幹)は、茨城県稲敷郡阿見町において「阿見ソーラーウェイ」を竣工いたしました。

「阿見ソーラーウェイ」は、民間所有の遊休地を活用した、出力約0.8MW、年間計画発電量は一般家庭の年間電力消費量約250世帯に相当する規模の太陽光発電所です。また、発電した電力はすべて東京電力に売電いたします。

日本アジアグループは再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもと、これまでの実績により培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所の開発を行うとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みを進めてまいります。

■ 「阿見ソーラーウェイ」概要

所在地	茨城県稲敷郡阿見町
敷地面積	約 9,980 m ²
出力	約 0.8MW
パネル枚数	3,216 枚
EPC※事業者	東芝プラントシステム株式会社
パネルメーカー	インリー・グリーンエナジー



※ 「Engineering(設計), Procurement(調達) and Construction(建設)」の略。
設計、資機材調達、製作、建設工事を含む一連の流れの事を指す。

【日本アジアグループ株式会社について】 <http://www.japanasiagroup.jp/>

日本アジアグループ株式会社は、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

「空間情報コンサルティング事業」では、生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての地理空間情報の整備・構築、利活用を提供しています。「グリーンエネルギー事業」では、再生可能エネルギー発電施設開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行っているほか、建築物の創・省・蓄エネルギーソリューションサービスをワンストップで提供し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現するサービスを提供しています。これら2つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

- 【名 称】 日本アジアグループ株式会社(持株会社)
- 【上 場 市 場】 東京証券取引所市場第一部(コード:3751)
- 【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
- 【資 本 金】 39億94百万円(2015年3月末現在)
- 【従業員数】 3,072人(連結)(2015年3月末現在)
- 【子会社数】 74社(2015年3月末現在)

【JAG国際エナジー株式会社について】 <http://www.jagenergy.jp/>

JAG 国際エナジー株式会社は、2015年7月1日に国際ランド&ディベロップメント株式会社と JAG 国際エナジー株式会社が合併し、新しい会社へ生まれかわりました。今後はグループのエネルギー事業全般の機能強化を目指し「再生可能エネルギー発電施設開発」「アセット/ファンドマネジメント」「エネルギーソリューション」を中心に、「不動産」事業を手がけ、グループのノウハウを活かした新たなビジネスモデルを創出してまいります。

- 【名 称】 JAG 国際エナジー株式会社
- 【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
- 【資 本 金】 1億円
- 【業 務 内 容】 再生可能エネルギー発電施設の開発、EPC(設計・調達・建設)、O&M(運営管理)、及び関連するコンサルティング、特定規模電気事業(PPS)、不動産の開発・賃貸・仲介・コンサルティング、エネルギーソリューション、アセットマネジメント・プロパティマネジメント、コンストラクションマネジメント、建築設計・監理・施工

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社

コーポレート・コミュニケーション部 : 井口

TEL: 03-3288-5704 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>